

2016年6月30日
明治安田アセットマネジメント株式会社

「フィデューシャリー・デューティー取組方針」の公表について

明治安田アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長 石川 昌秀）は、今般、受託者として果たすべき責務に関する当社の取組方針についてまとめた、「フィデューシャリー・デューティー取組方針」を制定いたしましたので、別紙のとおり公表いたします。

昨今、少子高齢化の進展を踏まえ、より安定的な資産形成を実現する資産運用ニーズや、「責任ある機関投資家」の諸原則《日本版スチュワードシップ・コード》に基づく建設的な目的をもった対話（エンゲージメント）を通じた投資先企業の企業価値向上およびお客さまのリターン拡大など、資産運用会社に期待される役割はより一層高まっております。

当社は、お客さまの大切な資産を運用するにあたり、当該取組方針にのっとり、お客さまの利益を最優先に考え行動し、お客さまに信頼と満足をいただける資産運用サービスを提供してまいります。

また、フィデューシャリー・デューティー推進の取り組みは、新たに社内に設置するフィデューシャリー・デューティー推進委員会が進捗状況をモニタリングし、取締役会が監視・監督を行うことで、ガバナンス体制・内部統制の強化を図ってまいります。

上記の取り組みを通じて、当社はお客さまから長期にわたり信頼いただき、社会に貢献できる資産運用会社を目指してまいります。

以 上

2016年6月30日

明治安田アセットマネジメント株式会社

明治安田アセットマネジメントの 「フィデューシャリー・デューティー取組方針」について

明治安田アセットマネジメントは、お客さまの大切な資産を運用するにあたり、受託者としての責任を全うしていくため、以下の方針を策定し、お客さまに信頼と満足をいただける資産運用サービス・商品の提供に取り組んでまいります。

1. 運用の高度化

お客さまにクオリティの高い資産運用サービスを提供するため、人財の育成と運用プロセスの不断の向上に努めます。

- ・ 運用専門人財の拡充に向けた教育・研修制度、報酬制度等の整備を進めます。
- ・ スチュワードシップ・コードやESGを適切に考慮した投資への取り組みを進めます。
- ・ 海外運用会社との提携、自社資金の活用等を通じて運用ノウハウ・リサーチ力の強化を図ります。

2. 商品品質向上への取り組み

お客さまに信頼と満足をいただける商品を提供するため、お客さまのニーズを的確に捉えた商品の開発、品質管理の高度化に努めます。

- ・ 商品企画の専門部署を設置し、商品開発プロセスの改善に向けた取り組みを進めます。
- ・ 運用報酬のあり方に係る考えを明確化していきます。
- ・ 商品品質の維持・向上を図るため、モニタリング、リスク管理等の高度化に取り組めます。

3. お客さまサービス向上への取り組み

信頼される資産運用会社として、お客さまに満足いただけるサービスの提供に努めます。

- ・ わかりやすい目論見書、運用報告書を目指した取り組みを進めます。
- ・ 情報通信技術等を有効に活用し、個人のお客さまの資産形成に役立つ情報提供の拡充に努めます。
- ・ セミナーの開催、タイムリーな情報提供等、販売会社様向けサポートの強化を通じ、お客さまサービスの向上を図ります。

4. 遵守態勢

お客さま利益を最優先に考え行動するためのガバナンス体制・内部統制の強化に努めます。

- ・ 利益相反防止態勢等、フィデューシャリー・デューティーへの取り組みを推進していくために必要な方針・規程等の整備を進め、遵守します。
- ・ フィデューシャリー・デューティーへの取り組みを推進する社内委員会を設置するとともに、その推進状況を取締役会が監視・監督します。